|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **建築物等の解体等の作業に関するお知らせ**本工事は，石綿障害予防規則第4条の2及び大気汚染防止法第18条の15第6項の規定による事前調査結果の報告を行っております。注）石綿障害予防規則第3条第8項及び大気汚染防止法第18条の15第5項及び同法施行規則第16条の4第二項の規定により，解体等の作業及び建築物の特定　粉じん排出等作業について，以下のとおりお知らせします。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業場の名称 | 〇〇様宅解体工事 | 発注者または自主施工者 |
| 調査終了年月日 | 令和〇年〇月〇日 | 氏名又は名称（法人にあっては代表者の氏名）〇〇建設株式会社　代表取締役　〇〇〇〇住所：旭川市〇〇〇条〇〇丁目〇‐〇 |
| 看板表示日 | 令和〇年〇月〇日 |
| 解体等工事期間 | 令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日 |
| 石綿除去作業等の作業期間 | 令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日 | 元請業者（解体等工事の施工者かつ調査者） |
| 調査方法の概要（調査箇所） | 氏名又は名称（法人にあっては代表者の氏名）〇〇建設株式会社　代表取締役　〇〇〇〇住所：旭川市〇〇〇条〇〇丁目〇‐〇 |
| 【調査方法】書面調査，目視調査，分析調査　　　※建物の着手日で石綿含有なしを判断した場合は，書面調査のみとなります。【調査箇所】建物全体（１階～２階）　　　　　　　　※改修等の場合は，１階機械室（工事対象箇所）等 |
| 現場責任者氏名連絡場所（電話）　 | 〇〇建設株式会社　　〇〇〇〇〇〇〇－〇〇〇〇－〇〇〇〇 |
| 調査結果の概要（部分と石綿含有建材（特定建築材料）の種類，判断根拠） |
| **【石綿含有あり】**▸外壁　 石綿含有仕上塗材（クリソタイル），▸１階　軒天　石綿含有けい酸カルシウム板第１種（クリソタイル）**【石綿含有なし】**〇数字は右下欄の「その他事項」を参照▸１～２階　床：ビニル床シート③，天井：岩綿吸音板③，壁：けい酸カルシウム板第１種④ | 〇〇〇〇　を石綿作業主任者に選任しています。 |
| 調査を行った者（分析等の実施者）の氏名又は名称及び住所 |
| ①事前調査・試料採取を行った者　 ・一般建築物石綿含有建材調査者・氏名　〇〇〇〇，証明書番号　・住所　旭川市〇〇〇条〇〇丁目〇‐〇 |
| 石綿除去等作業（特定粉じん排出等作業）の方法 |
| 石綿含有建材（特定建築材料）の処理方法 | 除去　・　その他 | ②分析を実施した者　・〇〇環境分析会社　代表取締役　〇〇〇〇　・住所　旭川市〇〇〇条〇〇丁目〇‐〇　・氏名　〇〇〇〇 |
| 特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法 | ▸外壁（石綿含有仕上塗材）剥離剤併用手工具ケレン工法。外周をシートで養生し，除去。▸軒天（石綿含有けい酸カルシウム板第１種）作業場をシートで養生し，湿潤化しながらバール等で除去。 |
| 使用する資材及びその種類 | ・飛散抑制剤（　　　　　） ・剥離剤（　　　　　　）・隔離用シート（厚さ0.15mm） |
| その他事項 |
| 調査結果の概要に示す「石綿含有なし」に記載された〇数字は，以下の判断根拠を表す。①目視，②設計図書，③分析，④材料製造者による証明，⑤材料の製造年月日 |

 |

注）工事に係る部分の床面積の合計が80㎡以上の建築物の解体，請負金額100万円以上の建築物の改修等工事等の場合（令和4年4月1日から）

**※掲示サイズはＡ３版（420×297ｍｍ）以上**